

* 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
設定日	2009年12月1日	
信託期間	信託設定日（2009年12月1日）から2019年8月26日まで	
運用方針	この投資信託は、マザーファンドへの投資を通じて、信用力の高い短期公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目的として、運用を行うことを基本とします。	
主な投資対象	UBS 短期 円金利マザー ファンド	わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を主たる投資対象とします。
主な投資制限	①株式（新株引受権証券および新株予約権証券）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。	
分配方針	毎決算時（原則として毎年2月25日および8月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、委託者が市況動向等を勘案します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益の運用については特に制限を定めず、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

UBS
**グローバル公共公益債券ファンド
（通貨選択シリーズ）マネープール**
償還運用報告書（全体版）
償還日 2019年8月26日
受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）マネープール」は、2019年8月26日をもちまして信託約款の規定に基づき償還させていただきましたので、ここに謹んで設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対して、厚く御礼申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2019. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

*** 最近5期の運用実績 ***

決算期	基準価額			債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	税込分	み金	騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
16期（2017年8月25日）	10,025	0	△0.0	—	—	3
17期（2018年2月26日）	10,020	0	△0.0	—	—	3
18期（2018年8月27日）	10,016	0	△0.0	—	—	3
19期（2019年2月25日）	10,012	0	△0.0	—	—	3
（償還時） 20期（2019年8月26日）	（償還価額） 10,007.15		△0.0	—	—	3

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) ファンドの商品性に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はありません。

(注5) 債券組入比率は、当ファンドの追加・解約等により、一時的に50%以下の数値となる場合があります。（以下同じ）

*** 当期中の基準価額等の推移 ***

年月日	基準価額		債券組入率 比	債券先物率 比
	騰落率	騰落率		
（期首） 2019年2月25日	円	%	%	%
2月末	10,012	—	—	—
3月末	10,011	△0.0	—	—
4月末	10,010	△0.0	—	—
5月末	10,009	△0.0	—	—
6月末	10,009	△0.0	—	—
7月末	10,008	△0.0	—	—
（償還時） 2019年8月26日	（償還価額） 10,007.15		△0.0	—

(注1) 基準価額は1万円当たり。

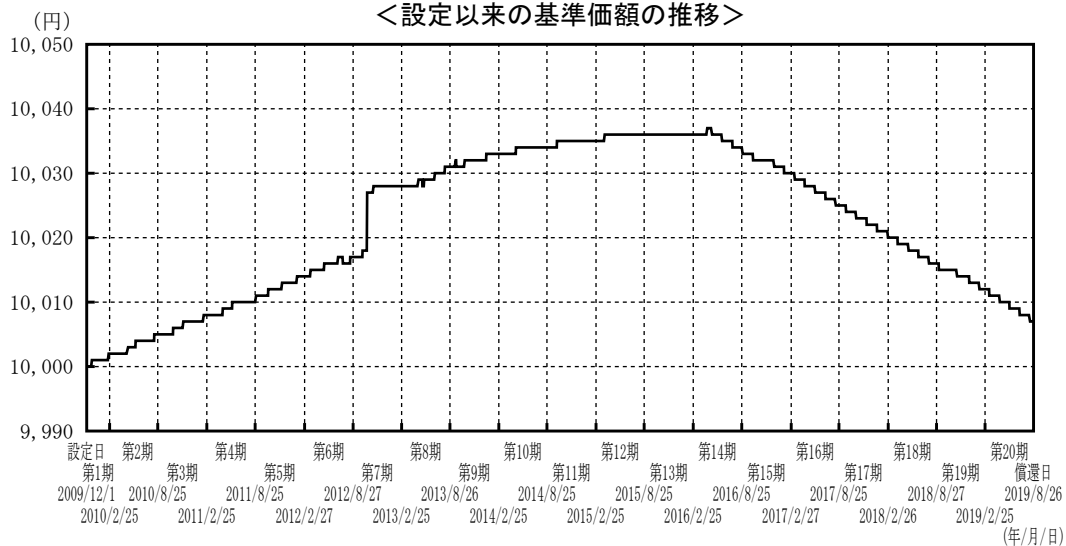
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) ファンドの商品性に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はありません。

* 設定以来の運用状況 *



■設定時に10,000円でスタートした基準価額は、基準価額は7.15円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は+0.1%となりました。

投資環境について

■短期金融市場は段階的な金利低下が続きましたが、2016年1月末に日本銀行が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定すると、それ以降はコール・ローン翌日物金利、国庫短期証券（3か月物）などの利回りは、マイナス圏での推移となりました。

運用経過

＜当ファンドのポートフォリオについて＞

■当ファンドは、UBS短期円金利マザーファンドを高位に組入れ、利息等収入の確保を目指しました。

＜マザーファンドのポートフォリオについて＞

■当ファンドは、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債、コール・ローン等を主たる投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。

＜基準価額の主な変動要因＞

■基準価額は、実質的に組入れていた短期金融商品、円建て公社債等からの利子収入等により上昇しました。

＜ベンチマークとの差異について＞

■当ファンドの商品性に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はありません。

分配金について

■市況動向等を勘案し、第1期から第20期（償還期）まで分配は行いませんでした。なお、第20期（償還期）までに信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いいたしております。

* 1万口当たりの費用明細 *

項目	当期 2019/2/26~2019/8/26		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	0円	0.002%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,009円です。
（投信会社）	(0)	(0.001)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の 情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.001)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
合計	0	0.002	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

* 親投資信託受益証券の設定、解約状況 *（自 2019年2月26日 至 2019年8月26日）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
UBS短期円金利マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 3,077	千円 3,080

(注) 単位未満は切り捨て。

* 利害関係人等との取引状況等 *（自 2019年2月26日 至 2019年8月26日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

* 自社による当ファンドの設定・解約状況 *（自 2019年2月26日 至 2019年8月26日）

期首残高 (元本)	当期設定 本	当期解約 本	償還時残高 (元本)	取引の理由
百万円 0.1	百万円 —	百万円 —	百万円 0.1	投資信託の当初設定時における取得・処分

* 組入資産明細表 *

償還時における有価証券等の組入はありません。

親投資信託残高

(2019年8月26日現在)

項目	期首
	口数
UBS短期円金利マザーファンド	千口 3,077

(注) 口数の単位未満は切り捨て。

* 投資信託財産の構成 *

(2019年8月26日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 3,394	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	3,394	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

* 資産、負債、元本及び償還価額の状況 *

(2019年8月26日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	3,394,764円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,394,764
(B) 負 債	14
未 払 信 託 報 酬	5
未 払 利 息	9
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,394,750
元 本	3,392,323
償 還 差 益 金	2,427
(D) 受 益 権 総 口 数	3,392,323口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C/D)	10,007円15銭

* 損益の状況 *

(自2019年2月26日 至2019年8月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 43円
支 払 利 息	△ 43
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,491
売 買 損 益	△ 1,491
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 1,539
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 5,547
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	9,513
(配 当 等 相 当 額)	(14,986)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 5,473)
償 還 差 益 金 (D+E+F)	2,427

[元本増減]

期首元本額	3,392,323円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	0円
1口当たり純資産額	1.0007円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*** 投資信託財産運用総括表 ***

信託期間	投資信託契約締結日	2009年12月1日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年8月26日		資産総額	3,394,764円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	14円
				純資産総額	3,394,750円
受益権口数	100,000口	3,392,323口	3,292,323口	受益権口数	3,392,323口
元本額	100,000円	3,392,323円	3,292,323円	1万口当たり償還金	10,007.15円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	100,000円	100,017円	10,002円	0円	0.0000%
第2期	100,000	100,047	10,005	0	0.0000
第3期	100,000	100,077	10,008	0	0.0000
第4期	4,909,574	4,914,507	10,010	0	0.0000
第5期	11,705,275	11,721,503	10,014	0	0.0000
第6期	4,909,574	4,918,044	10,017	0	0.0000
第7期	100,000	100,278	10,028	0	0.0000
第8期	3,392,323	3,402,787	10,031	0	0.0000
第9期	3,392,323	3,403,396	10,033	0	0.0000
第10期	3,392,323	3,404,008	10,034	0	0.0000
第11期	3,392,323	3,404,310	10,035	0	0.0000
第12期	3,392,323	3,404,616	10,036	0	0.0000
第13期	3,392,323	3,404,611	10,036	0	0.0000
第14期	3,392,323	3,403,969	10,034	0	0.0000
第15期	3,610,915	3,621,633	10,030	0	0.0000
第16期	3,530,175	3,538,957	10,025	0	0.0000
第17期	3,392,323	3,399,138	10,020	0	0.0000
第18期	3,392,323	3,397,873	10,016	0	0.0000
第19期	3,392,323	3,396,289	10,012	0	0.0000

*** 償還金のお知らせ ***

1万口当たり償還金	10,007円15銭
-----------	------------

◇償還金は、2019年8月30日（金）までにお支払いを開始しております。

◇償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315%（所得税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。

UBS短期円金利マザーファンド

償還日（2019年8月23日決算）

（計算期間：2018年8月28日～2019年8月23日）

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBS短期円金利マザーファンド」は、UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）マネープールが投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行ってまいりましたが、当マザーファンドは、信託約款の規定に基づき償還決算を行い償還価額が決定いたしました。ここに謹んで運用の経過と償還の内容をご報告申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を主たる投資対象とします。
投資制限	・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 ・外貨建資産への投資は行いません。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

〈お問い合わせ先〉

投信営業部

03-5293-3700

〈受付時間〉

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

* 最近5期の運用実績 *

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
6 期(2015年8月25日)	円 10,039	% 0.0	% —	% —	百万円 15
7 期(2016年8月25日)	10,037	△0.0	—	—	3
8 期(2017年8月25日)	10,027	△0.1	—	—	3
9 期(2018年8月27日)	10,018	△0.1	—	—	3
(償 還 時) 10期(2019年8月23日)	(償還価額) 10,008.15	△0.1	—	—	3

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

* 当期中の基準価額等の推移 *

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
(期 首) 2018年 8月27日	円 10,018	% —	% —	% —
8月末	10,018	0.0	—	—
9月末	10,017	△0.0	—	—
10月末	10,016	△0.0	—	—
11月末	10,015	△0.0	—	—
12月末	10,014	△0.0	—	—
2019年 1月末	10,014	△0.0	—	—
2月末	10,013	△0.0	—	—
3月末	10,012	△0.1	—	—
4月末	10,011	△0.1	—	—
5月末	10,010	△0.1	—	—
6月末	10,010	△0.1	—	—
7月末	10,009	△0.1	—	—
(償 還 時) 2019年 8月23日	(償還価額) 10,008.15	△0.1	—	—

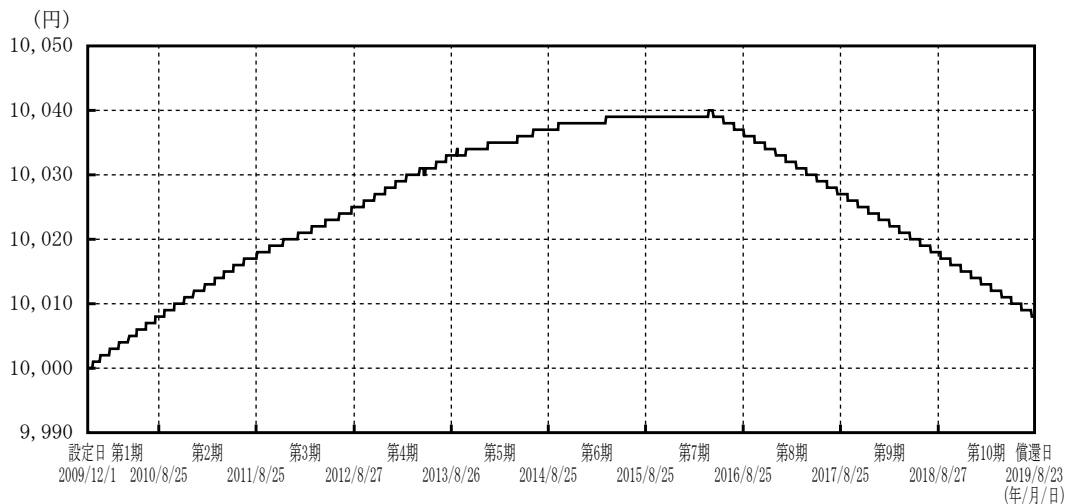
(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

* 設定以来の運用状況 *

＜設定以来の基準価額の推移＞



■設定時に10,000円でスタートした基準価額は、基準価額は8.15円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は+0.1%となりました。

投資環境について

■短期金融市場は段階的な金利低下が続きましたが、2016年1月末に日本銀行が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定すると、それ以降はコール・ローン翌日物金利、国庫短期証券（3か月物）などの利回りは、マイナス圏での推移となりました。

運用経過

＜当ファンドのポートフォリオについて＞

■当ファンドは、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債、コール・ローン等を主たる投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。

＜基準価額の変動要因＞

■基準価額は、組入れていた短期金融商品、円建て公社債等からの利子収入等により上昇しました。

*** 1万口当たりの費用明細 ***

該当事項はありません。

*** 期中の売買および取引の状況 ***（自 2018年8月28日 至 2019年8月23日）

該当事項はありません。

*** 主要な売買銘柄 ***（自 2018年8月28日 至 2019年8月23日）

該当事項はありません。

*** 利害関係人等との取引状況等 ***（自 2018年8月28日 至 2019年8月23日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

（注）利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

*** 組入資産明細表 ***（2019年8月23日現在）

償還時における有価証券等の組入はありません。

* 投資信託財産の構成 *

(2019年8月23日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 3,494	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	3,494	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

* 資産、負債、元本及び償還価額の状況 *

(2019年8月23日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	3,494,870円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,494,870
(B) 負 債	28
未 払 利 息	28
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,494,842
元 本	3,491,996
償 還 差 益 金	2,846
(D) 受 益 権 総 口 数	3,491,996口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 (C/D)	10,008円15銭

* 損益の状況 *

(自2018年8月28日 至2019年8月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△3,338円
支 払 利 息	△3,338
(B) 当 期 損 益 金 (A)	△3,338
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	6,184
償 還 差 益 金 (B+C)	2,846

[元本増減]

期首元本額	3,491,996円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	0円
1口当たり純資産額	1.0008円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBSグローバル公共公益債券ファンド (通貨選択シリーズ) 円コース<毎月分配型>	312,084円
UBSグローバル公共公益債券ファンド (通貨選択シリーズ) 豪ドルコース<毎月分配型>	54,707円
UBSグローバル公共公益債券ファンド (通貨選択シリーズ) ブラジルリアルコース<毎月分配型>	42,017円
UBSグローバル公共公益債券ファンド (通貨選択シリーズ) 南アフリカランドコース<毎月分配型>	5,458円
UBSグローバル公共公益債券ファンド (通貨選択シリーズ) マネープール	3,077,730円

* 投資信託財産運用総括表 *

信託期間	投資信託契約締結日	2009年12月1日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年8月23日		資産総額	3,494,870円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	28円
				純資産総額	3,494,842円
受益権口数	10,060,000口	3,491,996口	△6,568,004口	受益権口数	3,491,996口
元本額	10,060,000円	3,491,996円	△6,568,004円	1万口当たり償還金	10,008.15円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	10,060,000円	10,067,944円	10,008円	－円	－%
第2期	14,652,194	14,677,774	10,017	－	－
第3期	14,655,152	14,691,384	10,025	－	－
第4期	15,171,448	15,221,526	10,033	－	－
第5期	15,171,448	15,227,706	10,037	－	－
第6期	15,171,448	15,230,434	10,039	－	－
第7期	3,491,996	3,504,777	10,037	－	－
第8期	3,491,996	3,501,492	10,027	－	－
第9期	3,491,996	3,498,180	10,018	－	－